

## 危機管理室

### ○防災事業関係

#### 1. 災害対策管理事業

事業名	事業費(円)	事業内容
災害対策用備蓄物資購入事業	770,578	<p>災害の発生に備えて、備蓄食料等を購入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファ化米（白飯） 700 食</li> <li>・アルファ化米（五目ご飯） 1,500 食</li> <li>・アルファ化米（白かゆ） 100 食</li> <li>・ライスクッキー いちご味 720 食</li> <li>・粉ミルク <ul style="list-style-type: none"> <li>キューブ型（432g） 20 箱</li> <li>キューブ型（448g） 4 箱</li> <li>アレルギー対策用（87g） 13 箱</li> <li>大豆ミルク（360g） 2 缶</li> </ul> </li> <li>・液体ミルク（240ml） 48 本</li> </ul>
資機材点検事業	130,900	<p>災害時に水防機材が適切に機能するように、点検整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発動発電機 7 台</li> <li>・エンジンポンプ 10 台</li> <li>・チェーンソー他 12 台</li> </ul>
安全安心スクール事業	-	<p>いざという時のための知識や技術を習得して、地域の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した「安全安心スクール」を開校しました。</p> <p>また、すべてのプログラムを受講された方に、安全安心推進リーダー認定証を交付しました。</p> <p>中学生を対象とした普通救命技能の習得のための安全安心スクールを開催し、地域の防災力を高めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクール開催回数 延べ 15 回</li> <li>・スクール受講者数 延べ 1,527 人</li> <li>・安全安心推進リーダー認定者数 4 人（累計 132 人）</li> </ul>
避難行動要支援者支援事業	550,000	<p>避難行動要支援者支援システムの保守点検を実施しました。</p>
気象観測装置設置事業	726,000	<p>コミュニティセンター、旧狭山・美原医療保健センターに気象観測装置を設置している超高密度気象観測・情報提供サービス（POTEKA®）を利用することにより、災害の未然防止や早期対応の迅速化を図りました。</p>

事業名	事業費(円)	事業内容
避難所地震解錠ボックス設置事業	2,303,400	大規模災害等が発生した場合、本市職員が避難所を開設するのに一定の時間を要することから、避難所に地震解錠ボックスを設置し、その中に、避難所、防災倉庫の鍵を保管し、市民が少しでも早く避難できる体制を構築しました。 設置場所 東小学校、西小学校、狭山中学校、南中学校、東野幼稚園、総合体育館、池尻体育館、府立狭山高等学校
学校等備蓄推奨事業	1,632,400	大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識の高揚を促進することを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生、教職員の1,964人を対象に、備蓄セットを配布しました。
災害・緊急情報配信多重化事業	1,469,193	災害情報や緊急情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に情報伝達するため、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXで一斉に情報発信できるシステムを利用しました。
被災者支援システム更新事業	462,000	応援受入れを効率よく実施するため、様式統一化に関する更新を実施しました。

## 2. 自主防災組織育成事業

現在、自主防災組織は48組織結成されており、組織されている地域の世帯数は18,317戸です。

組織率は、大阪狭山市の全世帯数（令和5年3月末で26,315戸）に対して、69.6%となっています。

事業名	事業費(円)	事業内容
自主防災組織資機材無償貸与事業	462,000	防災・減災事業の推進のため、未貸与の自主防災組織に救出・救護用資機材を貸与しました。 ・貸与組織数 1組織
自主防災組織活動支援事業	2,155,000	自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に加えて、新たに地域一時避難場所の運営に関する補助金を交付しました。 〔総合防災活動事業〕 ・補助組織数 19組織 ・補助金額 1,446,000円 〔地域一時避難場所運営事業〕 ・補助組織数 11組織 ・補助金額 709,000円
地域防災推進リーダー育成事業	90,000	自主防災組織等のリーダーを育成するため「防災士」の資格取得に対し、補助金を交付しました。 ・交付者数 3人

### 3. 防災訓練事業

事業名	事業費(円)	事業内容
防災訓練事業	-	<p>○ 避難所運営訓練（新型コロナウイルス感染症対応） 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した避難所運営が適切に行えるよう、避難所運営訓練を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和4年7月12日</li> <li>・場 所 東小学校</li> <li>・参加人数 19人</li> </ul> <p>○ コミュニティタイムライン勉強会 一般社団法人 ADI 災害研究所の指導のもと、自主防災組織 18 名、防災士 9 名、消防団 13 名の皆様と防災士資格取得者を中心とする市職員 16 名の計 56 名が各小学校区単位に分かれ、台風時など取るべき防災行動や避難のタイミングについて、あらかじめ整理しておく「コミュニティタイムライン」の勉強会を実施し、防災意識の高揚並びに地域の防災環境に関する理解を深めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和4年12月10日</li> <li>・場 所 市役所3階第一会議室</li> <li>・参加人数 56人</li> </ul>

### 4. 防災行政無線整備事業

事業名	事業費(円)	事業内容
同報系防災行政無線システム更新事業	52,404,000	<p>Jアラートの情報等を、連携して放送・発信する同報系防災行政無線システムの親局操作卓機材等が経年劣化しており、迅速な緊急放送ができなくなる恐れがあるため、システムの更新を行いました。</p> <p>また、災害・緊急情報配信システムと連動することにより、迅速な情報提供を行えるようになりました。</p>

### ○防犯事業関係

#### 1. 防犯活動への助成金の交付

市内における防犯活動を自主的に推進している大阪狭山市防犯委員会に助成金を交付し、市民の防犯意識の高揚に努めました。

交付団体	交付金額(円)
大阪狭山市防犯委員会	751,928

## 2. 黒山防犯協議会への負担金の交付

黒山警察署管内における広域防犯活動に取り組む黒山防犯協議会に負担金を交付し、犯罪の防止・啓発活動の推進に努めました。

交付団体	交付金額(円)
黒山防犯協議会	466,000

## 3. 金剛駅西口地域防犯ステーションの運営

安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。

受託団体	委託金額(円)
防犯ボランティアメンバーズ VOSS-M	3,240,000

## 4. 小学校区地域防犯ステーションの運営

子どもの安全確保とともに、高齢者をはじめ、地域住民が安全で安心して暮らすことができる社会づくりのために、自主的に防犯活動を行う小学校区地域防犯ステーション運営団体を支援するため補助金を交付しました。

運営組織数(校区)	補助金(円)
7	971,938

## 5. 青色回転灯装備車による防犯パトロール実施及び青色回転灯装備車貸出事業の実施

安全で安心なまちづくりをめざすため、市職員が青色回転灯装備車での防犯パトロールを実施しました。また、地域の防犯活動を推進するため、2台の青色回転灯装備車を自主防犯パトロール団体に貸し出しました。

市職員パトロール回数(回)	市民団体パトロール回数(回)
89	218

## 6. 歳末夜警巡回訪問

歳末夜警を自主的に実施している自治会に対して激励金を交付しました。

夜警実施自治会数(地区)	激励金(円)
47	235,000

## 7. 街頭防犯カメラ設置費補助事業

地域の防犯活動への支援として、自治会等に街頭防犯カメラの設置費用等の一部を補助しました。

区分	交付団体数(地区)	交付台数(台)	交付金額(円)
設置費	1	5	1,000,000
維持管理経費	5	43	250,000

## 8. 街頭防犯カメラ設置事業

防犯環境の充実を図るため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。

区分	台数(台)	事業費(円)
防犯カメラ設置工事費	5	3,196,600
防犯カメラ修理工事費	2	550,000

## 9. 自動通話録音装置貸与事業

オレオレ詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

貸与台数(台)	125
---------	-----

## ○消防事業関係

### 1. 消防広域化事業

堺市消防局へ消防事務を委託することにより、災害対応能力の増強に努めました。

事業内容	事業費(円)
予防・警防・救急業務等、消防事務に係る業務の委託	795,793,000

### 2. 石油貯蔵施設立地対策事業

堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害への対応として、災害現場において消防団員が使用する消火活動用資機材の整備を行い、非常備消防体制の充実強化を図りました。

事業内容	事業費(円)
消火活動用資機材の購入	3,507,900
・40mmホース 40本	
・クワドラフオグノズル 9本	
・分岐管 9個	
・媒介金具 9個	

### 3. 消防団員安全装備等整備事業

消防団の各種災害活動を実施するにあたり、安全かつ効果的に運用するため、計画的に整備・更新し、災害への対応力を高めました。

事業内容	事業費(円)
デジタルトランシーバー 21台	844,800

#### 4. 消防庁舎管理事業

消防活動拠点としての機能を維持するために、消防署 4 階北面ベランダ防水工事を行いました。

事業内容	事業費(円)
堺市大阪狭山消防署 4 階北面ベランダ防水工事	2,336,400